

令和7年度の実績と令和8年度の取組

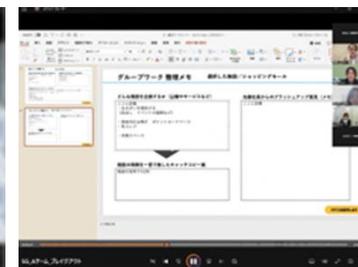
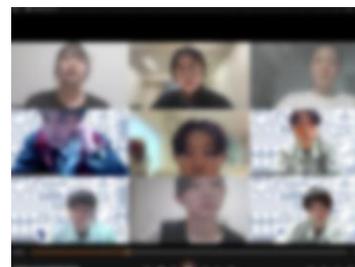
大学 1～17ページ

産業団体 18～23ページ

県 24～26ページ

概要(プロフィール)

- 【所在地】青森県弘前市文京町1番地
【設立年】1949年(昭和24年)
【学部】人文社会科学部/教育学部/医学部/理工学部/農学生命科学部
【大学院】人文社会科学研究科/教育学研究科/医学研究科/保健学研究科/
理工学研究科/農学生命科学研究科/地域社会研究科/地域共創科学研究科
【学生数】(学部) 6,013/ (大学院) 1,049



県内就職の促進に向けた主な取組

- 【目標】地元自治体や産業界、高等教育機関等と連携し、大学の専門的かつ幅広い人材と知的資源を活用して、地域課題の解決に資する人材の養成や、地域定着に資する取組を展開する。また、履修証明プログラムや公開講座・ワークショップなど、地域のニーズを反映した実践的なりカレント教育等を展開し、地域の担い手となる人材養成にも取り組む。 評価指標：地域の人材養成・定着に資するプロジェクトの件数を令和3年度より30%以上増加させる。
- 【現状】令和7年12月末時点で、29.1%。(第4期中期目標期間最終年度(令和9年度))

【令和8年度の取組】

県内の企業・団体や関係自治体の意見・要望を踏まえつつ、オンラインを活用して学生と企業の接点を多様化する取組を具体化していく予定である。

【令和7年度の実績】

学生と企業の接点の多様化を図り、①オンライン企業研究、②就活生による企業採用ページ診断、③理系学生向けの取組(県連携事業)を実施した他、「青森県の産業・仕事を知るフェア」の開催等を通して、様々な形で県内企業を知る機会を学生に提供することができた。

概要(プロフィール)

- 【所在地】 青森市大字浜館字間瀬58-1
- 【設立年】 平成11年(1999年)
- 【学部】 健康科学部 学生数906人
- 【大学院】 健康科学研究科 学生数 81人

県内就職の促進に向けた主な取組

【目標・現状】

目標：令和2～7年度中期計画における数値目標33.6%に対し、より高い数値でクリアするとともに、より良い人材を育成・輩出する。

現状：卒業予定者数のうち、令和8年1月5日現在で内定報告があった割合は70.3%、県内就職率は25.2%となっている。

【令和8年度の取組】

- ・ 県内の人材確保的課題を含めた「キャリアデザイン」科目の新設(学部生全員対象)により、正課教育における青森県の地域課題に関する教育を強化。
- ・ 県内枠を最大限まで拡大した学校推薦型入試の実施。
- ・ 県内人材定着に取り組む学内組織体制の強化。県事業「医療福祉分野の人材育成・県内定着事業」、正課教育の実施、ボランティア等学生生活動、就職支援を含めた総合的な事業の計画と実施。

【令和7年度の実績】

- ・ 県事業「医療福祉分野の人材育成・県内定着促進事業」の一環として、「県内就職コーディネーター」を本学に設置。県内の看護師確保への課題のヒヤリングを実施し、支援策を検討。
- ・ 県内病院等の採用力促進に特化した「採用力向上セミナー」を開催。
- ・ 青森県内での看護師の育成と定着を目的とした「地域定着枠(キャリア形成支援枠)」の初の卒業生の輩出。波及効果の聞き取りの結果、配属病棟や同期看護師への好影響、ローテート勤務地となっている近隣病院とのネットワークの活用を確認。

令和7年度 青森県立保健大学主催

採用力向上セミナー

対面開催
参加無料

2.20(金)
13:00~17:00

～看護職採用のトレンドと定着促進を目指して～

看護職(看護師・保健師・助産師)の採用や定着をめぐる環境は、ここ数年で大きく変化しています。学生や若手看護職の価値観、採用活動の進め方、実習やインターンシップのあり方など、「これまで通り」では通用しにくい場面も増えてきました。
本セミナーでは、採用担当者や実習指導者が同じ視点に立ち、「惹きつける」「見極める」「迎え入れる」「育て続ける」という一連の流れを改めて整理します。講義だけでなく、現状共有やワークを通じて、それぞれの組織で明日から取り組める具体的なアクションを考え、青森県内で働き続けたい看護職が増える環境づくりにつなげます。

概要(プロフィール)

- 【所在地】 青森市大字合子沢字山崎153-4
- 【設立年】 1993年
- 【学 部】 経営経済学部(経営/経済/地域みらい)
- 【学生数】 1,249名



県内就職の促進に向けた主な取組

【目標・現状】

- ・ 県内就職率38.9% (就職先企業の本社所在地ベース) 【※現状(2025年12月末時点) : 36.7%】
※第3期中期計画目標値 (H30年年度からR2年度までの過去3年の平均値)

【令和8年度の取組】

- ・ 県内出身者の県内就職率はR6年度で約56%(本社所在地ベース)と5割以上となっているため、高大連携の取り組み強化により県内高校生の本学進学者数の向上を目指す。

【令和7年度の実績】

- ・ 県内企業バスツアーの実施 (県内企業の職場見学による認知度向上)
- ・ 企業連携推進員の企業訪問活動 (県内企業との情報交換)
- ・ キャリア形成に関する卒業生を招いた講演会及び交流会 (卒業生を通じた県内企業の情報提供)

概要(プロフィール)

【所在地】 青森県弘前市清原1丁目1の16

【設立年】 昭和44年

【学部】 生活創生学部

【学生数】 380名



県内就職の促進に向けた主な取組

【目標・現状】

・令和8年度は「県内就職率50%」を目指す

[令和6年度県内就職率54.3%、令和7年度県内就職率41.3% (令和8年1月21日現在)]

【令和8年度の取組】

・在学生に対するライフデザイン形成支援講座の実施 (青森県子ども家庭部子どもみらい課主催事業)

【令和7年度の実績】

・関東圏キャリア支援情報交換会を東京で開催し、青森県職員による「地元定着促進事業」の紹介、および弘前市からUターン就職等に関する支援資料の提供

・学内就職セミナーで、青森県職員による「若者定着奨学金返還支援制度」の紹介 (実施回数: 3回)

・大学祭でのホームカミングデーの実施 (卒業生同士や、県内就職卒業生と在学生との交流)

概要(プロフィール)

【所在地】 青森県弘前市稔町13-1
【設立年】 1971 (昭和46)年
【学部】 文学部・社会福祉学部・看護学部
【学生数】 566人 (2026年1月1日現在)



夏季県内企業施設病院合同説明会

県内就職の促進に向けた主な取組

【目標・現状】

キャリア支援授業・行事をとおして県内企業・施設・病院等への一層の理解を深め、県内就職の促進に努める (県内就職24年3月卒全体51%台から55%以上へ) → 25年3月卒達成 (57.5%)

【令和8年度の取組】

県内企業等に就職した卒業生と在学生との懇談会

【令和7年度の実績】

- キャリア支援授業：全学部対象「ヒロガク教養講話」、文学部対象「キャリアデザイン (県内企業等インターンシップ、県内企業で働く卒業生の講義、県内企業人事担当者による模擬面接会)」等
- キャリア支援行事：全学部対象「夏季県内企業・施設・病院等合同説明会 (7月：令和7年度新規)」、全学部対象「県内外企業・施設・病院等合同説明会 (3月)」等

概要(プロフィール)

- 【所在地】 青森県八戸市
- 【設立年】 昭和47年（1972年）
- 【学 部】 工学部工学科
感性デザイン学部感性デザイン学科
- 【学生数】 840名



県内就職の促進に向けた主な取組

【目標・現状】

- ・大卒者の県内就職率を10%向上させる

【令和8年度の取組】

- ・2学年を対象とした業種、職種セミナーを開催計画

【令和7年度の実績】

- ・学生向け地元企業リーダーフォーラムを開催
- ・女子学生と県内女性社員交流会を実施
- ・県内情報系企業と教員の交流会を実施（2月末）
- ・教員、学生対象モノづくり系県内企業見学会を実施（3月初旬）

概要(プロフィール)

【所在地】 八戸市美保野13-98
 【設立年】 1981(昭和56)年4月1日
 【学 部】 地域経営学部地域経営学科(320名) ※R7.5.1現在在籍数
 (学生数) 健康医療学部人間健康学科(397名)
 健康医療学部看護学科(216名)
 別科助産専攻(4名)



県内就職の促進に向けた主な取組

【目標・現状】

☆就職希望者の県内就職率40%を目指す

2025(令和7)年度卒業予定者の見込み

就職希望者数 247名

うち県内希望 110名(44.5%)

2024(令和6)年度卒業生の実績

就職者数 213名

うち県内 81名(38.0%)

2023(令和5)年度卒業生の実績

就職者数 212名

うち県内 78名(36.8%)

【令和8年度の取組】

☆2026(令和8)年4月より学部学科名称等を変更し、より地域のニーズに即した大学を目指す

- ・ 地域経営学部地域経営学科(定員80名) → 地域共創学部地域共創学科(定員80名)
- ・ 健康医療学部人間健康学科(定員100名) → 人間健康科学部人間健康科学科(定員100名)
- ・ 健康医療学部看護学科(定員80名) → 看護学部看護学科に改組(定員80名→70名)

【令和7年度の実績】

下北地域における看護人材養成のため、新たにむつ下北キャンパスを開設し、第1期生11名が入学した。
 また、むつ市では、卒業後10年間むつ総合病院に勤務することで、入学金や学費等を全額免除する制度を設け、
 地元に残る医療従事者の支援をしている。

概要（プロフィール）

【所在地】 青森市

【設立年】 1968年（昭和43年）開学

【学 部】 総合経営学部、社会学部、
ソフトウェア情報学部、薬学部

【学生数】 1,205人（2026.1.1現在）

※青森本校の他、東京キャンパス（江戸川区）、
むつキャンパス（むつ市）を設置。



県内就職の促進に向けた主な取組

【目標・現状】

目標：県内就職率40% 過去3年間の県内就職率（R4：35%、R5：37%、R6：28%）

【令和8年度の取組】

- ①青森県内企業のオープンカンパニー、インターンシップへの参加啓発（継続）
- ②青森県内企業見学会・説明会の実施（継続）
- ③青森県内企業による学内合同説明会の実施（新規）

【令和7年度の実績】

- ①県内企業インターンシップ（長期インターンシップ含む）参加者数：42人
- ②学内プチ業界研究会の実施：回数：8回、参加者数：272人
- ③県内企業見学会・説明会の実施：3回、参加人数：12人



概要(プロフィール)

- 【所在地】 青森市
- 【設立年】 1998年
- 【学部】 経営法学部, 看護学部
大学院地域マネジメント研究科
別科助産専攻
- 【学生数】 976名



卒業生とのトークセッション

県内就職の促進に向けた主な取組

- 【目標・現状】 県内企業等就職率：目標➤経営法学部 55%, 看護学部 65%
R7年度1/21現在➤ 経営法学部 48.9% 看護学部62%

【令和8年度の取組】

- インターンシップマッチング会参加 (1~3年生) * 県事業
- 女性社員が活躍する企業への見学バスツアー参加 * 県事業
- 留学生の地域定着プログラム

【令和7年度の実績】

- 県内企業, 団体でのインターンシップ (5日間・単位化) …経営法学部
- 学内業界研究セミナー2回 (テーマ別 * 県事業, 企業協同組合 併せて27社参加) 経営法3学年全員参加
- 県内で活躍する卒業生とのトークセッション (経営法学部・看護学部)
- 企業見学会…経営法学部
- 学内企業就職セミナー (県内企業50社)
- 病院説明会 (県内27病院)
- 近隣企業, 介護施設のPR動画制作 (YouTube配信)
- 地域と連携したフィールドワーク, アクティブラーニング 等

概要(プロフィール)

【所在地】 弘前市
【設立年】 2009(平成21)年
【学 部】 保健学部
【学生数】 408名



県内就職の促進に向けた主な取組

【目標・現状】

学生の県内定着に向けて目標数値等の設定は行っていないものの、地元の医療・福祉を支える人材の養成を担う高等教育機関として、毎年度継続的に学生の県内定着に向けた活動を行っている。

【令和8年度の取組】

令和8年度については、新規の計画は無いものの、令和7年度に好評であった学校独自開催の合同就職説明会にて県内求人先に積極的に参加を求め、県内就職率を高めるべく学生と県内求人先とのアプローチの機会の確保に努める。

【令和7年度の実績】

県内就職先を中心とした学校独自開催の合同就職説明会を、県内求人先を中心に開催。昨年度は医療技術学科のみの開催であったが、今年度は看護学科も含めた学部行事として実施。令和7年度については、令和6年度の県内就職率実績(44.4%)より改善する見通しである。

概要(プロフィール)

- 【所在地】 弘前市上瓦ヶ町 2 5
【設立年】 昭和 2 5 年 4 月開学
(学園設立 対象 1 2 年)
【学 部】 生活科 / 保育科
【学生数】 1 4 3 名



県内就職の促進に向けた主な取組

【目標・現状】

- 目標 県内定着率60%以上
現状 40.5% (現時点)

【令和8年度の取組】

- ・「スリーアップる！事業」 (つがる弘前農業協同組合×本学)

【令和7年度の実績】

- ・地元企業との連携・開発
令和7年度災害食レシピ作成・活用 黒にんにくサミットコンテスト カシスレシピコンテスト
おからスイーツレシピ考案 おさかなクッキング お魚ウォーズ 保育実力upプロジェクト
津軽を探る (講義) など

概要(プロフィール)

■青森キャンパス

【所在地】 青森市浪打2-6-32

【設立年】 昭和38年

【学部】 子ども福祉未来学科

【学生数】 91名

■下北キャンパス

【所在地】 むつ市下北町6-1

【設立年】 令和2年



県内就職の促進に向けた主な取組

【目標・現状】

県内就職率75%以上（令和7年度64%）

（学生一人ひとりに応じたキャリア支援の強化、あおり若者定着奨学金返還支援制度・本学協定奨学金の活用）

【令和8年度の取組】

- ・在学学生を対象に県内で活躍する卒業生による講話を実施
- ・県外卒業生を対象に激励会を実施し、相談対応を行う

【令和7年度の実績】

- ・県内在住の多様な職種の講師による講話（青森県の魅力を再発見し、進路の選択肢を増やした）
- ・施設や企業等説明会を実施（職業観・勤労観を育成し、学生の自立的行動を促進した）



概要(プロフィール)

- 【所在地】 青森市
- 【設立年】 1970年
- 【学部】 食物栄養学科、幼児保育学科
- 【学生数】 137名



青森の味お楽しみ弁当

県内就職の促進に向けた主な取組

【目標・現状】 県内企業等就職率：目標>70% R7年度1/21現在 62.3%

【令和8年度の取組】

- 県内企業・幼稚園，保育園就職説明会
- 県内保育施設等のバス見学ツアー
- 正課授業『学びの青森化』
- 地元食材を使ったレシピ開発
- 他 令和7年度事業継続

【令和7年度の実績】

- 地元の市場と連携した『魚食普及レシピ』開発と発表会参加
- なみおかフードフェスにて地元食材を使ったオリジナルスイーツ試作品配布
- 産学連携『青森の味お楽しみ弁当』のレシピ開発と店頭販売体験、知事表敬訪問
- 県内で『食』に携わる卒業生による『就活キックオフセミナー』
- 県内企業・幼稚園，保育園等就職説明会
- 県内保育施設等のバス見学ツアー
- 正課授業『学びの青森化』
- 近隣幼稚園、保育園でのボランティア活動 等

概要(プロフィール)

【所在地】 八戸市美保野13-384
【設立年】 1971(昭和46)年4月1日
【学 部】 幼児保育学科(114名) ※R7.5.1現在在籍数
(学生数) 介護福祉学科(26名)



県内就職の促進に向けた主な取組

【目標・現状】

☆就職希望者の県内就職率70%台をキープする

2025(令和7)年度卒業予定者の見込み	2024(令和6)年度卒業生の実績	2023(令和5)年度卒業生の実績
就職希望者数 63名	就職者数 76名	就職者数 92名
うち県内希望 49名(77.8%)	うち県内 56名(73.7%)	うち県内 63名(68.5%)

※介護福祉学科は例年ほぼ100%が県内就職

【令和8年度の取組】

☆2026(令和8)年4月より学科名称および定員数を変更し、より地域社会のニーズに即した短大を目指す

- ・ 幼児保育学科(定員80名) → こども教育学科(定員70名)
- ・ 介護福祉学科(定員40名) → 介護福祉学科(定員25名)

【令和7年度の実績】

幼児保育学科では学生の目標やライフスタイルに合わせた学びを提供するため、従来通り保育士資格と幼稚園教諭二種免許状を最短2年で取得できるコースに加え、同じ資格を3年かけて取得する3年コースを開設した。

2026(令和7)年度入学者59名のうち、23名が3年コースを選択し、うち6名が従来の資格に加えて小学校教諭二種免許状の取得を目指している。

概要(プロフィール)

- 【所在地】 弘前市
- 【設立年】 2002(平成14)年
- 【学 科】 救急救命学科, 口腔衛生学科
- 【学生数】 177名



県内就職の促進に向けた主な取組

【目標・現状】

学生の県内定着に向けて目標数値等の設定は行っていないものの、地元の医療・福祉を支える人材の養成高等教育機関として、毎年度継続的に学生の県内定着に向けた活動を行っている。

【令和8年度の取組】

〔救急救命学科〕就職先の幅は広くはないが、県内就職の意識醸成を目的とした継続的な活動を努める。

〔口腔衛生学科〕今年度に引き続き、合同説明会等を通じて県内求人先との接触機会確保に努める。

【令和7年度の実績】

〔救急救命学科〕実習や学科行事を通して県内就職した卒業生との接触機会を増やし意識醸成に努めたが、県内求人数が限られるため、昨年の県内就職率実績(56.7%)を下回る見込みである。

〔口腔衛生学科〕昨年に引き続き、県内求人先を中心とした学科独自の合同就職説明会を開催。アプローチ機会の確保により、昨年の県内就職率実績(58.3%)より改善する見通しである。

概要(プロフィール)

【所在地】 八戸市

【設立年】 昭和37年

【学 部】 産業システム工学科

機械・医工学コース、電気情報工学コース

マテリアル・バイオ工学コース、環境都市・建築デザインコース

産業システム工学専攻

機械・医工学コース、電気情報システム工学コース

マテリアル・バイオ工学コース、環境都市・建築デザインコース

【学生数】 852名 (R8.1.6現在)



県内就職の促進に向けた主な取組

【目標・現状】

令和6年度 就職希望者が87名のうち、9名が県内企業へ就職 (10%)

令和7年度 就職希望者が87名のうち、現時点で4名が県内企業へ就職 (5%)

【令和8年度の取組】

青森エネルギー教育センター (仮称) の設立：エネルギー分野における人材養成の拠点形成および地域産業振興

【令和7年度の実績】

3月に開催する本校学生を対象とした「企業内容説明会」で、県内企業の周知に努めた。

令和8年3月3日に予定している説明会では、参加企業223社のうち県内企業が昨年の44社を上回る55社が参加を予定している。

概要（プロフィール）

【所在地】青森県五所川原市飯詰

【設立年】昭和59年4月

【設立目的】産業界からの要請に応えるため、講義と実験・実習を一体的に融合させながら、理論と実践を調和させた教育訓練を行い、学理的素養と実技能力を併せ備えた人間性豊かな実践技術者の育成を目的としている。

【学部】3学科

【学生数】45名



県内就職の促進に向けた主な取組

【目標・現状】

毎年度修了予定の就職希望者に対しては、就職率100%を目標としている。県内就職率については、前年度率を上回るよう、以下の取組を実施している。現状就職率90%、うち県内就職率66%（令和7年12月末現在）

【令和7年度の取組実績】

- ・ 地域の事業主団体と連携し、主に学生を対象とした合同企業説明会を実施（写真）。本説明会の開催について、ハローワーク五所川原に情報提供、来所者への案内を依頼するも、一般からの参加者は無かった。
- ・ 地域企業の紹介や地域雇用情勢の把握など、学生に対する社会人の基礎的教育科目に企業の方々を外部講師として依頼、オムニバス形式で担当いただいた。
- ・ 当校学園祭（ものづくり体験教室、模擬店）にて、地域企業の紹介・展示ブースを設置した。（来場者：親子、高校生ほか）

【令和8年度の取組】

- ・ 前年度と同様

青森県商工会議所連合会

団体概要(プロフィール)

- 【所在地】 青森市
- 【設立年】 昭和57年6月
- 【会員数】 7団体(青森県内商工会議所)
- 【事業内容】 商工会議所連合会として、政策提言、調査研究、経営・技術支援、観光振興福祉向上を通じ地域産業発展を図る。



県内就職の促進に向けた主な取組

【令和8年度の取組】

各地商工会議所にて、各連携機関と事業課題を共有の上、これまでの取組のブラッシュアップ(例：企業ガイドブックのオンライン化)や、事業成果視点での組換え(例：新入社員セミナーから企業向けの採用セミナーへの組換えを検討)を行う予定。

【令和7年度の実績】

- ◇プロジェクト型インターンシップマッチング関連事業(青森)
 - ◇進路指導を担当する高校教員との懇談(弘前、八戸、黒石、十和田)
 - ◇採用・定着関連イベント・セミナー(青森、弘前、八戸、五所川原)
 - ◇新入社員セミナーの開催(青森、十和田、黒石) ◇企業ガイドブックの作成(青森、八戸)
 - ◇小学生向けの企業ツアーやアントレプログラム(青森、八戸)
 - ◇関係団体実施事業(青森県内高等教育機関、労働局等)への運営参画・協力
- ※各地商工会議所が事務局を預かる青年部や雇用対策協議会等の事業を含む

青森県商工会連合会

団体概要(プロフィール)

- 【所在地】 青森市新町二丁目8番26号
- 【設立年】 昭和36年11月28日
- 【会員数】 40商工会 9,899名
- 【事業内容】 商工業者に対する経営支援業務

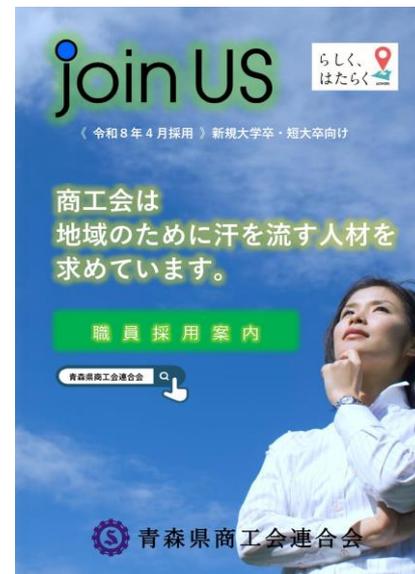
県内就職の促進に向けた主な取組

【令和7年度の実績】

- ・ 県内の商工会会員企業への新規学卒者等の早期採用要請
人材確保に向けて、県内中小企業へ新規学卒者の早期採用を呼び掛けた。
- ・ インターンシップの受入れ
7年度は当会で複数名の職場見学あり。
- ・ 中小企業の雇用環境の整備
採用につなげるため、働きやすい職場環境を整備する社労士等の専門家を派遣。
一部事業所への専門家派遣を実施した。

【令和8年度の取組】

令和7年度と同様に取り組む。



青森県中小企業団体中央会

団体概要(プロフィール)

【所在地】 青森市本町2丁目9番17号

【設立年】 昭和31年11月30日

【会員数】 510会員

【事業内容】 中小企業等協同組合等及び中小企業等の支援



県内就職の促進に向けた主な取組

【令和8年度の取組】

令和7年度同様の事業を実施予定。

【令和7年度の実績】

- ・ 人材育成研修事業の実施
「新入社員研修」
- ・ 青森県中小企業青年中央会の活動支援
「しんまちふれあい広場への出展」
- ・ 一般社団法人青森県専門工事業担い手確保推進協議会の活動支援
「県内高等学校卒業予定者を対象とした企業合同説明会の実施支援」

団体概要(プロフィール)

【所在地】 青森市新町2-4-1

【設立年】 2010年（平成22年）12月

【会員数】 正・賛助会員計 137名

【事業内容】 県内工業および関連産業の発展を図り、
地域経済の成長に貢献することを目的に、
会員相互の研鑽や創造的事業等への取組支援。



高校生によるロボット競技大会 @むつ工業

県内就職の促進に向けた主な取組

【令和8年度の取組】

- 会員企業に対する新規高等学校卒業予定者の早期採用活動等要請
- 人材育成事業、教育的ものづくり支援事業により県内就職促進を図る

【令和7年度の実績】

- 会員企業に対する新規高等学校卒業予定者の早期採用活動等要請 【5/9】
- 青森県高等学校長協会工業部会との意見交換会 【7/2@青森市内】
- 教育的ものづくり支援事業への協賛
 - 【高校生によるロボット競技大会 8/22@むつ工業高校 ものづくりコンテスト 7/5・12/21@青森工業高校】
- 人材育成事業【トレーナー研修 6/16@三本木農業恵拓高校 2/5@十和田工業高校】
- あおり人材育成・県内定着促進協議会に係る工業分野の取組
 - 【県内企業トップリーダーフォーラム 6/23@弘前大学 11/14・11/21@八戸工業大学
 - 企業と大学研究室との交流会 11/17@弘前大学】

(一社)青森県経営者協会

団体概要(プロフィール)

- 【所在地】 青森市新町1丁目2番18号
- 【設立年】 昭和20年(改組：平成25年)
- 【会員数】 247 (社)
- 【事業内容】 人事・労務に関する調査・研究等



県内就職の促進に向けた主な取組

【令和8年度の取組】

令和7年度に同じ。

【令和7年度の実績】

- ・雇用動向調査の実施、結果報告(調査項目：①採用計画・職場定着状況②働きがい等向上への取組 等)
- ・新規大学等卒業予定者就職内定状況に係る情報提供(県内3市開催「定例会」において)
- ・セミナー(令和7年度は労働契約等解説セミナー)の開催(県内3市)

青森県中小企業家同友会

団体概要(プロフィール)

【所在地】 青森市平新田字森越12-28

【設立年】 1998年10月23日

【会員数】 420名

【事業内容】 中小企業運動に関わる学習活動全般



県内就職の促進に向けた主な取組

【令和8年度の取組】

引き続き求人企業情報冊子「WING2027」を発行予定。加えて、各校との懇談会を計画中。また、企業側の情報発信が苦手とされることから、企業向け情報発信講座の開催も予定している。

【令和7年度の実績】

12回目となる求人企業情報冊子「WING2026」を発行。県内の実業系高校を中心に約5,000部を配布。配布は直接会員が学校を訪問することで、生徒の就職動向や学校の方針をヒアリングすることで次年度に向けたアプローチの検討材料となった。

1 令和7年度の県の実績

<意識調査で見た課題>

就職したい企業や仕事が
少ないと感じている

就職先の職場環境を重視
している

工業や医療福祉分野の
県内希望者が少ない

<主な取組と取組状況>

「学生ニーズに基づく企業との交流機会の創出」

- テーマ別企業説明会の開催
(R7.12.3弘前大学、R7.11.21青森中央学院大学、R7.10.17,18八戸学院大学開催)
- 社長秘書体験によるインターンシップ (9社実施)
本日紹介する取組
- 県内で活躍する社会人の暮らしや仕事ぶりの動画制作

「職場環境の改善や情報発信」

- 「働きたい企業」を学生目線で紹介する動画制作
- 課題を抱える企業に学生を派遣し、学生の声を企業の課題解決に反映 (6社実施 (2/12時点))
- 女性の活躍を推進するための県内企業向け研修会の開催

「工業分野、医療福祉分野の取組」

- 工業分野
 - ・ 学生向け経営者の講話 (R7.6.23弘前大学、R7.11.14,21八戸工業大学)
 - ・ 企業向け採用力向上セミナーの開催 (R7.12.11青森会場 R7.12.16八戸会場)
 - ・ 企業と大学研究室の交流会の開催 (R7.12.17弘前大学、R8.2.24,3.3八戸工業大学)
- 医療福祉分野
 - ・ 関係機関による検討会 (保育分野R7.9.9 1回、医療・福祉分野R8.2.4 1回)
 - ・ 医療・福祉施設の採用活動に関する実態調査
 - ・ 就職コーディネーターの配置 (モデル事業)

企業・学生の双方から
好評価



(企業の声)

- ・ 学生の生の声を聞いた
- ・ 自社の魅力を再確認できた

(学生の声)

- ・ 県内企業のトップと社員の距離の近さを感じた
- ・ 地域を大切にする社長の思いを知った

2 令和8年度の県の取組(イメージ)

本年度に引き続き 実施する内容

1 学生ニーズに基づく企業との交流機会の創出

- テーマ別企業説明会の開催
- 社長秘書体験によるインターンシップ
- インターンシップのマッチング

2 暮らしや仕事の情報発信

- 県内で活躍する社会人の暮らしや仕事ぶりを動画で発信
- 学生が選ぶ「働きたい企業」を学生目線で紹介

3 工業分野、医療福祉分野の取組

- 工業分野
 - ・学生向け経営者の講話
 - ・企業向け採用力向上セミナーの開催
 - ・企業と大学研究室の交流会の開催
- 医療福祉分野
 - ・関係機関による検討会
 - ・医療・福祉施設の採用活動に関する実態調査
 - ・就職コーディネーターの配置(モデル事業)



新たに開始する取組 (イメージ)

県内企業の情報発信と魅力ある職場づくりを推進する取組を強化予定

1 県内企業における情報発信の強化

- SNS等を活用した採用広報強化セミナーの開催
- 若手社員によるSNS採用広報の促進
- 若者に対する情報発信手法の調査

2 魅力ある職場づくりの推進

- 魅力ある職場づくりアドバイザーの派遣
- 若者ニーズの県内企業へのフィードバック
- オフィス環境の改革に向けた取組の支援

▶情報収集はSNSがメイン(株丸祐運送の事例)

▶学生が就職先選定の際に重視すること(学生の意識調査)

- ①労働環境 ②福利厚生 ③休日休暇